森林環境保全整備事業（保育間伐活用型）請負　林分条件調査表

林分調査表（1）

（素材生産請負）	
請負名	北信1
事業名	保育間伐活用型
県名	長野県
森林管理署名	北信森林管理署
国有林名	赤石沢
林小班名	13ろ　外
伐倒控除有無	有
伐採面積	53.09

生産材積

作業地点	最終/tc直	山元普通/未利用資源活用	山元全幹/計
13ろ	70	50	
			120
13と	890	580	
			1,470
13た	310	200	
			510
112に			
117はに			
合計	1,270	830	
			2,100

保険料率・林退共掛金

区分	法定保険料率	適用率 %
労災保険	0.06000	100
雇用保険	0.01050	100
健康保険	0.04745	100
厚生年金	0.09150	100
林退共	470	100

製作費・伐木造材，全幹伐倒

林小班	人天	伐倒方法	集材方法	樹種	資材本数（本）	資材材積（m3）	平均胸高直径(cm)	林地傾斜（度）	下層植生	伐採種	伐採率	通勤	歩行	ﾌﾟﾛｾｯｻｰ	その他	生産材積（m3）	歩道作設延長距離（m）	伐倒材積 数量（m3）
13ろ	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				26.70	中	列間	33	31	27	使用する	1.00			219.48
				カラマツ	182	193.96	32.00									120		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	170	25.52	24.00											
				小計	352	219.48										120		全幹伐倒
13と	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				20.70	中	列間	33	71	19	使用する	1.00			2,617.20
				カラマツ	3,153	2,559.92	28.00									1,460		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	272	57.28	23.00									10		
				小計	3,425	2,617.20										1,470		全幹伐倒
13た	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				25.40	中	列間	33	59	12	使用する	1.00			895.00
				カラマツ	729	809.79	34.00									500		
				ス　ギ														
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	425	85.21	25.00									10		
				小計	1,154	895.00										510		全幹伐倒
112に	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				30.50	密	間伐	34	69	38	使用しない	1.00			2,110.53
				カラマツ														
				ス　ギ	2,208	2,110.53	36.00											
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L														
				小計	2,208	2,110.53												全幹伐倒
117はに	人	全幹伐倒	架線系	木曽五木				19.30	中	間伐	34	52	49	使用しない	1.00			1,546.93
				カラマツ														
				ス　ギ	3,186	1,181.68	25.00											
				人工林ヒノキ														
				その他N														
				その他L	1,182	365.25	24.00											
				小計	4,368	1,546.93												全幹伐倒
計					11,507	7,389.14										2,100		7,389.14

運搬費・トラック運材（市場・最終土場）

車種・積込	10t	グラップル付トラック
適用率・稙積	110	YES

運搬距離

作業地点	市場・最終土場	舗装路	砂利道	天然林N	人工林N	広葉樹		計
13ろ	北信木材センター	98.90	0.64		70			70
13と	北信木材センター	98.90	7.40		890			890
13た	北信木材センター	98.90	5.40		300	10		310
計					1,260	10		1,270

運搬予定数量

割増料金

事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額
6			

運搬区分

車種・積込		
適用率・稙積	110	

運搬距離

作業地点	最終土場	舗装路	砂利道	天然林N	人工林N	広葉樹	計
計							

運搬予定数量

割増料金

事業期間	冬期期間	悪路距離	割増金額

林分調査表（2）

段目選択	3	搬出費・架線系集材Ⅲ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅲ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材材積（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

段目選択	2	搬出費・架線系集材Ⅱ段目							搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅱ段目）												
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他
計																					

搬出費・架線系集材Ⅰ段目																搬出施設費・副作業（架線系集材Ⅰ段目）					
林小班	号線	架線方法	集材距離（m）	横取り距離（m）	1本当り資材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	スパン（m）	先柱移動	伐開距離（m）	集材機移動（組立） 自力自走 難易	自力自走（m）	架線利用 号線	架線利用（m）	人工支柱 難易	中間支持 難易	サポートラインスパン（m）	機械木寄架線使用日数	盤台作設数量	その他（TY本数）
13ろ	1	SY	30	1	0.62	120		50	60	無											51
13と	2	SY	44	1	0.76	1,470		580	88	無											247
13た	3	SY	31	1	0.78	510		200	62	無											105
計						2,100		830													

人力木寄、機械木寄									
林小班	号線	工　程	集材距離（m）	林地傾斜（人力）	径級（人力）	1本当り資材材（m3/本）	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）
計									

搬出費・プロセッサー造材（架線系集材Ｉ段目）				
林小班	号線	使用の有無	樹種	1本当り資材材（m3/本）
13ろ	1	有	その他N	0.62
13と	2	有	その他N	0.76
13た	3	有	その他N	0.78

搬出費・車両系（トラクタ等）集材					使用機械	ウインチ付グラップル		搬出費・（プロセッサ造材・車両系集材）		搬出施設費・副作業（車両系集材）
林小班	号線	集材距離（m）	林地傾斜	林地状況	搬出素材材積（m3）	全幹材（内書）（m3）	山元普通（内書）（m3）	使用の有無	樹種	ﾄﾗｸﾀ道作設延長（m）
計										

山元巻立・最終巻立				
林小班	号線	巻立種類	使用機種	巻立素材材積（m3）
計				

搬出費・フォワーダ運搬													
林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）	林小班	号線	運搬距離（m）	勾配	路面状況	搬出素材材積（m3）	山元普通（内書）（m3）
13ろ	1	227	中		120	50							
13と		1,922	中		1,470	580							
13た		556	中		510	200							
							計		2,705			2,100	830